molten®
From the Inside Out

床置き型手すり ルーツ アウトドア
【段差 タイプ】

取扱説明書

ステップ台付き

最大利用者体重：120kg

目　次

○注意事項・・・・・・・・・・・・・・・P1
○各部名称・・・・・・・・・・・・・・・P2
○組み立ておよび設置方法・・・・・・P3
○フィッティングおよび高さ調整方法・・P6
○運搬・保管方法・・・・・・・・・・・P7
○お手入れ方法・・・・・・・・・・・・P8
○点検項目・・・・・・・・・・・・・・P8
○このようなときには・・・・・・・・・P9
○各部寸法および仕様・・・・・・・・・P10

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。利用者様の健康状態や体調が変化した場合には医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談した上でご使用ください。利用者様の身体状態、設置場所を十分確認し、安全であることを確認してからご使用ください。

安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害･財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠ 注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

⃠：してはいけない「禁止」を意味します。

(!)：必ず実行していただく「強制」を意味します。

注意事項

ルーツは置くだけで使える安心感、安全性を向上した床置き型手すりです。下記内容を必ず守って使用してください。

⚠ 警告

①他社製品と連結して使用しないでください。
手すりが変形・破損したり不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
※室内（玄関など）で使用する場合に限り、クロスバー取り付けブラケットを使用することで、ルーツ アウトドアシリーズやバディーIはクロスバーで連結できます。

②製品に異常がある場合は、使用しないでください。
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。

③手すりに座ったり、ぶら下がったり、踏み台にしないでください。
通常の使用状態以上の力や衝撃が加わると、変形したり破損するおそれがあります。また転倒し、ケガをするおそれがあります。

④手すりを横から引っ張ったり体をぶつけたりしないでください。
手すりが不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
また、ベースプレートが持ち上がり、床面とのすき間に足の指などをはさみ込み、ケガをするおそれがあります。

⑤最大利用者体重を超える使用や無理な荷重を加えないでください。
手すりを安全に使用できる最大利用者体重は120kgです。

⑥利用者様の動線を十分に検討しないまま設置しないでください。
本来の性能を発揮することができません。利用者様の動線に合わせて最適な位置に設置してください。

⑦手すりの高さや位置を利用者様の身体状態に合わせないまま設置しないでください。
手すりの高さや位置は利用者様の身体状態に合わせ、最適な設定と設置を行ってください。
身体状態に合わない無理な高さや位置で使用すると体を痛める原因や、転倒しケガをするおそれがあります。
無理な姿勢で使用すると過大な負荷が発生し、転倒するおそれがあります。

⑧手すりの支柱固定ボルトや高さ調整キャップなどのしめ具合を確認しないまま使用しないでください。
手すりの支柱固定ボルトや高さ調整キャップなどは確実にしめて使用してください。
点検で、支柱固定ボルトやキャップなどに異常が見られる場合は、使用せず部品を交換してください。

⑨段差のある場所や滑りやすい地面では使用しないでください。
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。

⑩道路にはみ出すような場所には設置しないでください。
車両との事故につながり、また歩行者がつまづき、ケガをするおそれがあります。

⑪製品が凍結している場合は、絶対に使用しないでください。
手や足元が滑って転倒し、ケガをするおそれがあります。

⑫壁とのすき間を確認しないまま設置しないでください。
壁とのすき間は、12cm以下または25cm以上離した状態で設置してください。

⑬段差とのすき間を確認しないまま設置しないでください。
はさみ込みによる事故やケガにつながるおそれがあります。

⑭靴（外履き）を履かないままベースプレートの上を歩かないでください。
スリッパや靴下、素足で歩くとつまずいて転倒し、ケガをするおそれがあります。

⑮手すりを差し込まないまま支柱台を取り付けて製品を使用しないでください。
つまずいて転倒し、ケガをするおそれがあります。

⑯ステップ台を取り付けない場合は、ステップ台取り付けフレームを設置しないでください。
つまずいて転倒し、ケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

①ルーツを移動させる場合には手すりだけを持って動かさないようにしてください。
手すりだけを持って移動させると手すりが破損するおそれがあります。

②濡れた状態で使用する場合は、滑らないよう十分注意してください。
手や足元が滑って転倒し、ケガをするおそれがあります。

③介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、十分注意してください。
介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、必ず付き添いの方と一緒に使用してください。

④地面とベースプレートとの段差でつまずかないように十分注意してください。
地面とベースプレートには段差があります。段差でつまずいて転倒しないように十分注意してください。
また、すり足で歩行される方が使用する場合は、十分注意してください。

⑤火気を近付けたり、ストーブ、ファンヒーターなどのそばで使用しないでください。
火気やストーブ、ファンヒーターの熱などにより製品を破損したり、火災につながるおそれがあります。

⑥お客様による分解・改造は行わないでください。
変形・破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。
不具合が生じた場合は、必ずお求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

⑦本来の目的以外には使用しないでください。
本来の目的以外に使用すると製品が破損したりして思わぬケガをするおそれがあります。

⑧有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しないでください。
お手入れは本取扱説明書のお手入れ方法以外のやり方では行わないようにしてください。
消毒する場合は、柔らかい布などに消毒剤を付けてから清拭し、必ず仕上げに水拭きしてください。
有機溶剤などお手入れに適さない物は、使用しないでください。

⑨土や砂、雪などが付着している場合は、必ず清掃して使用してください。

⑩直射日光が当たり、製品が熱くなる可能性がありますので、十分注意してください。

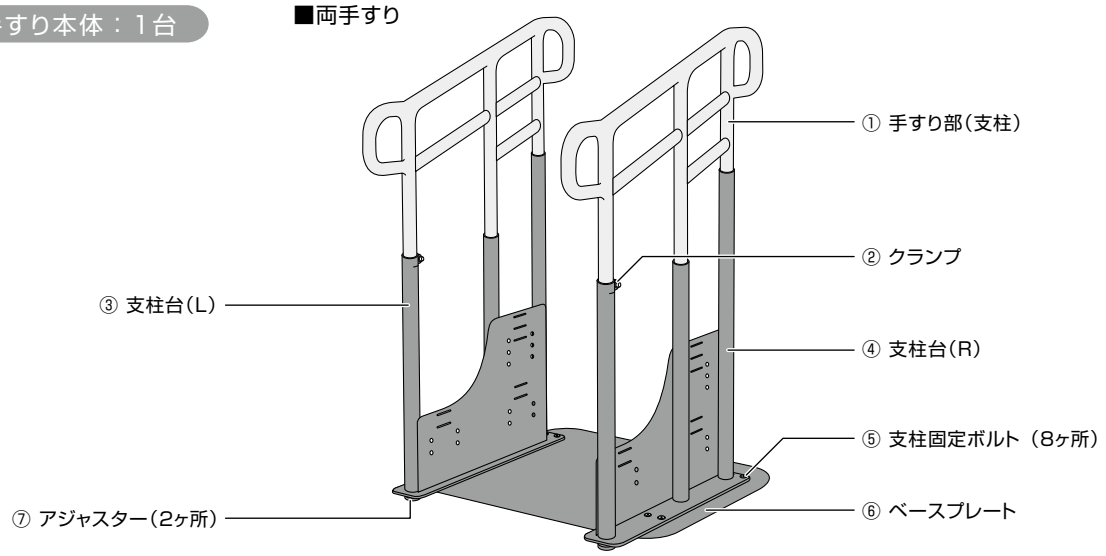
⑪ステップ台を取り付けない場合は、手すりに無理な力を加えたり、手すりを高い位置で使用しないでください。
支柱台の変形・破損の原因になります。

各部名称

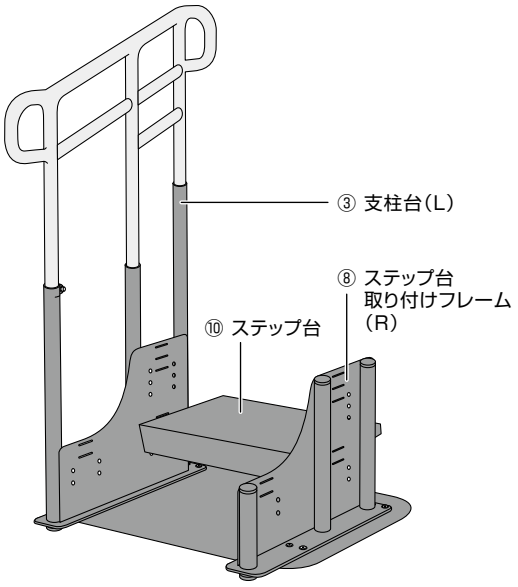
以下の部品が全てそろっているか、破損･変形などしていないかを確認してください。
万が一、部品の不足･破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

手すり本体：1台

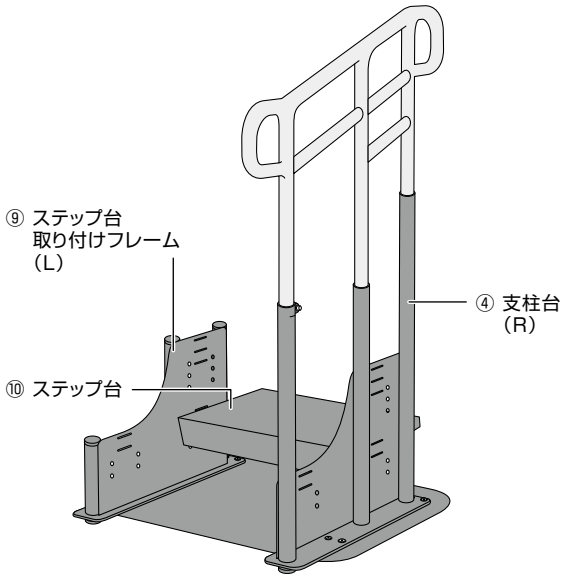
■両手すり



■左片手すり

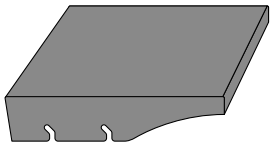


■右片手すり

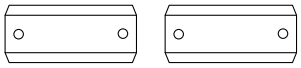


ステップ台　※この内容で1セットとなります。

ステップ台本体：1台

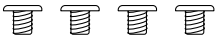


取り付けプレート：2ヶ



ステップ台取り付け
ボルト：4ヶ

付属品



●目隠しとめネジ
：4ヶ

●取扱説明書
兼 保証書：1部

組み立ておよび設置方法

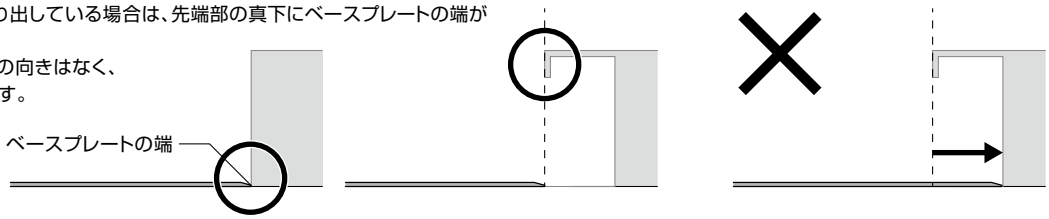
ルーツ アウトドア 段差タイプは分解した状態からの組み立てとなります。重量がありますので、ケガをしないよう以下の手順で組み立ててください。※5mmサイズの六角レンチが必要です。工具は付属していません。

⚠ **警告**　組み立ては、しっかりした平らな場所で行ってください。

1　設置場所を決める

安全に使用していただくために、ベースプレートの端を段差の端に合わせて設置します。

※サッシのフレームが張り出している場合は、先端部の真下にベースプレートの端がくるように設置します。
※ベースプレートに前後の向きはなく、どちらでも設置できます。

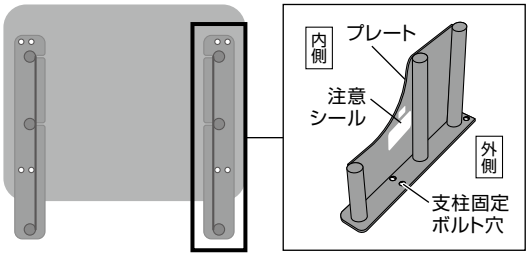


⚠ **警告**
①段差とのすき間を確認しないまま設置しないでください。
※はさみ込みによる事故やケガにつながるおそれがあります。
②壁とのすき間は、12cm以下または25cm以上離した状態で設置してください。

2　ベースプレートの組み立て

手すりは左右で形態が違いますので、間違えないように取り付けてください。

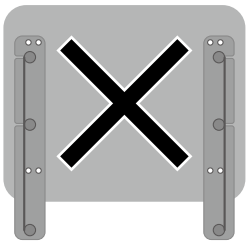
【支柱台の正しい向き】



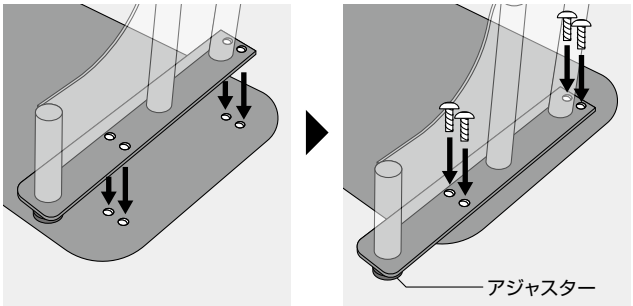
支柱台のプレートが内側に、支柱固定ボルト穴が外側になるように組み立ててください。

また、支柱台の側面にシールが貼ってありますので、必ず注意シールが外側に向くように設置してください。

【支柱台の間違った向き】

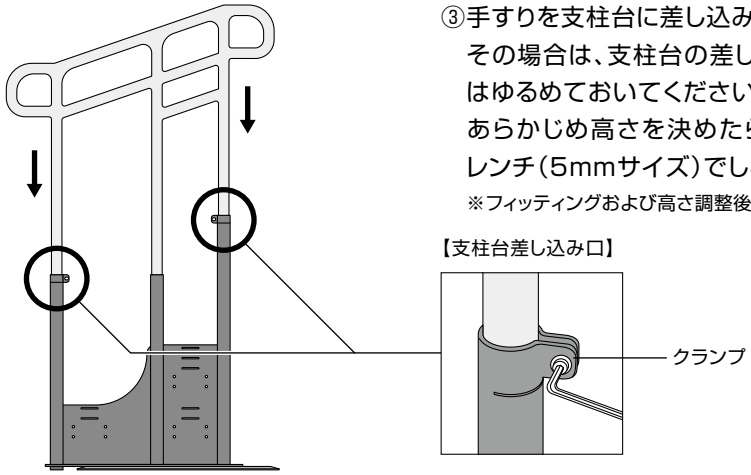


支柱台のプレートが外側に、支柱固定ボルト穴が内側にならないよう注意してください。



①位置を決め設置したベースプレートの上に支柱台を正しい向きで支柱固定ボルト穴に合わせて置きます。
※支柱台には向きがありますので、間違えないよう取り付けてください。

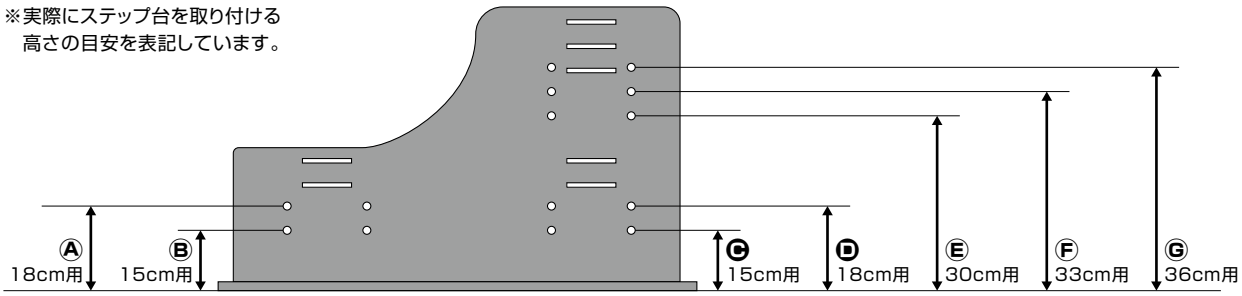
②支柱固定ボルトを六角レンチ（5mmサイズ）でしめます。（4ヶ所）
※アジャスターが出ていると支柱台が取り付けにくい場合があります。アジャスターを収納した状態で取り付けて、調整してください。
※片手すりでステップ台を使用しない場合は、ベースプレートの支柱固定ボルト穴保護のため、目隠しとめネジを取り付けてください。



③手すりを支柱台に差し込みます。
その場合は、支柱台の差し込み口にあるクランプのクランプ固定ボルトはゆるめておいてください。
あらかじめ高さを決めたらクランプのクランプ固定ボルトを軽く六角レンチ（5mmサイズ）でしめます。
※フィッティングおよび高さ調整後、しめて固定します。

3 ステップ台の取り付け

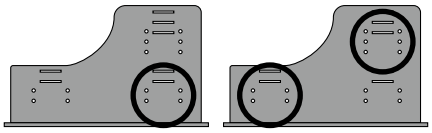
※実際にステップ台を取り付ける
高さの目安を表記しています。



①段差に合わせて、ステップ台の高さ・段数を決めます。

段差	ステップ台	取り付け位置
0～18cm未満	不要	――――――
18～36cm未満	1段	取り付け穴はⒸかⒹをお選びください。 ※段差が33cmを超える場合は、最上段との差が18cm以下となるⒹの位置をおすすめします。
36～54cm	2段	下記一覧表を参考にしてください。

【1段で取り付ける場合】 【2段で取り付ける場合】

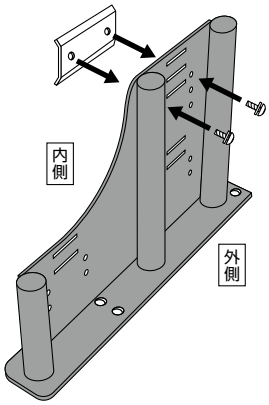


一般的に安全に昇降できる段差は、利用者様の身体状態にもよりますが、18cm以下の範囲と言われています。

【2段のステップ台で組み立てた場合の1段目と2段目の高さの差】

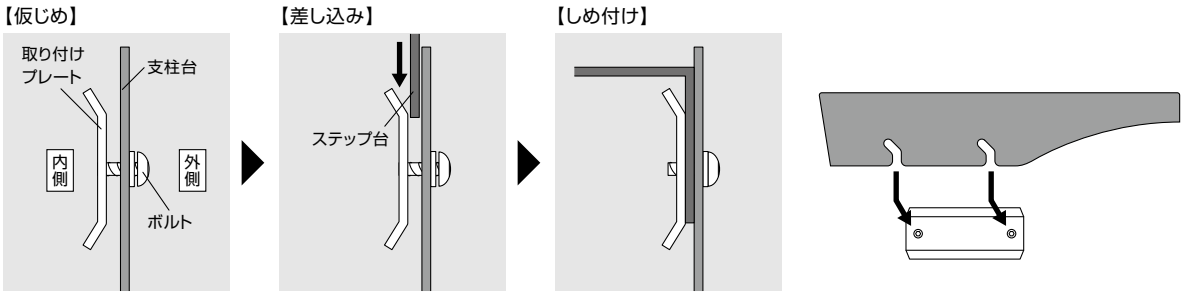
2段目穴位置 ＼ 1段目穴位置	36～48cmまで ※1 Ⓔ 30cm	48～51cmまで ※1 Ⓕ 33cm	51～54cmまで ※1 Ⓖ 36cm
Ⓐ 18cm	12cm	15cm	18cm
Ⓑ 15cm	15cm	18cm	※2 21cm

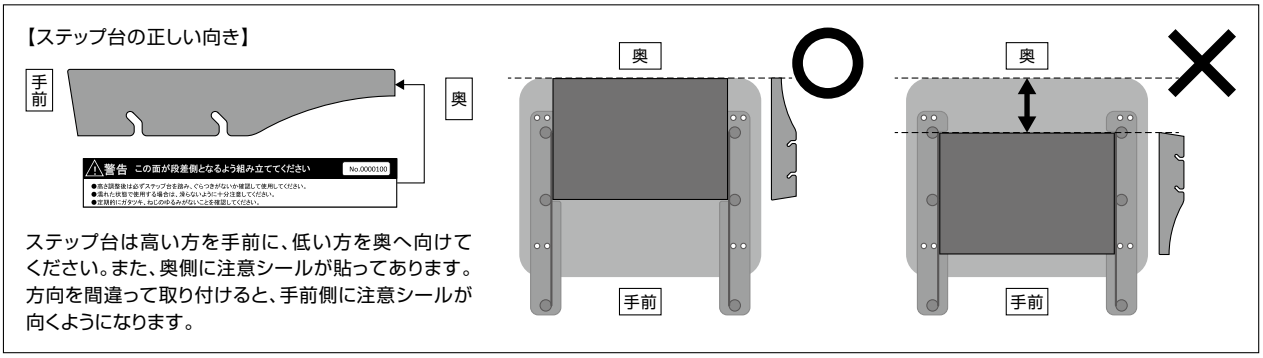
※1：2段目と最上段との差を18cm以下にするために、最大段差をお守りください。
※2：この組み合わせはお勧めしません。最大段差54cmで使用される場合は、1段目をⒶ18cmの高さで設定されることをお勧めします。



②高さ･段数を決め、支柱台の対応する穴位置にボルトと取り付けプレートを仮じめします。（1段：2ヶ所、2段：4ヶ所）

③ステップ台の溝に沿って取り付けプレートの間に差し込み、ステップ台が水平になる状態で、ボルトを六角レンチ（5mmサイズ）で図のように確実にしめ付けます。

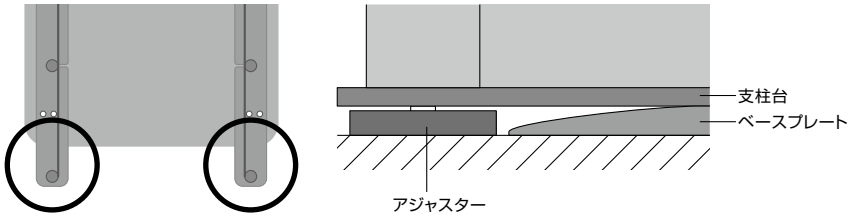




4 アジャスターの調整

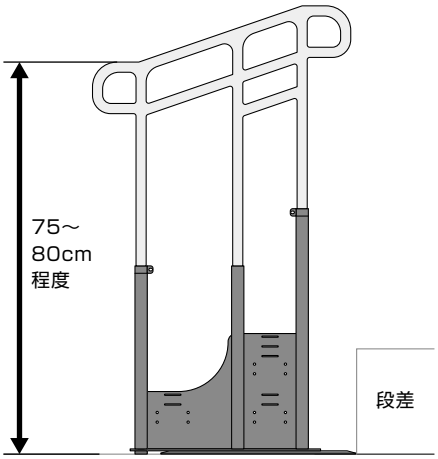
ガタつきがある場合は、支柱台の裏面にあるアジャスターを回して調整してください。

※アジャスターが出ていると支柱台が取り付けにくい場合があります。アジャスターを収納した状態で取り付けて、調整してください。



フィッティングおよび高さ調整方法

1 フィッティング方法



使用方法に合わせて最適な高さを設定します。

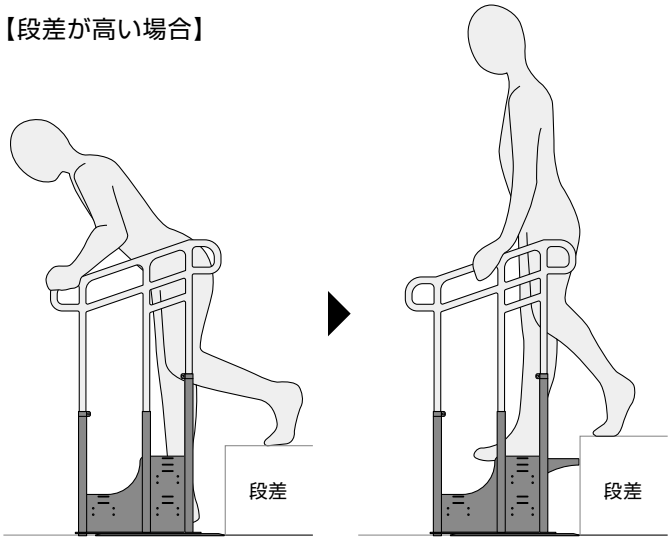
利用者様が段差を降りる場合は、姿勢が前かがみにならない高さに手すりを設定します。

※床側の手すりの高さ75～80㎝付近が目安です。

> ⚠ **注意**　利用者様によっては両手で持つ、または体を預けるように持つ場合があります。身体状態に合わせた最適な高さを設定してください。

> ⚠ **警告**
> ①段差の上ではしっかりと体を支えられるかどうか、床面では靴などを履く場合に、体を支えられるかどうかを確認してください。
> ②身体状態が良くない場合は、危険ですので使用を控えてください。

【段差が高い場合】



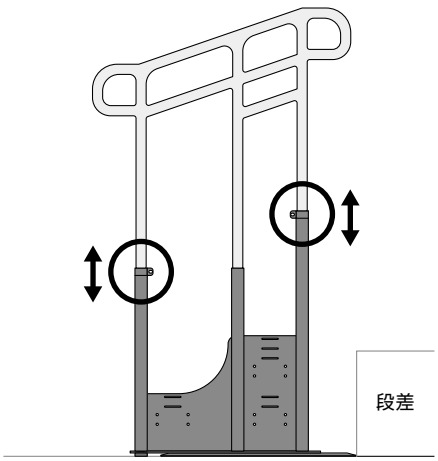
※前かがみの姿勢になると転倒するおそれがあります。

※ステップ台で段差を整えると安全です。

一般的に安全に昇降できる段差は、利用者様の身体状態にもよりますが、18cm以下の範囲と言われています。段差が高すぎて、手すりの高さを調整しても姿勢が前かがみになる場合は、転倒するおそれがありますので、ステップ台の段数･高さで調整してください。

> ⚠ **警告**
> ①ステップ台は弊社の専用品以外使用しないでください。
> ②ステップ台は必ずボルトと取り付けプレートで固定してください。

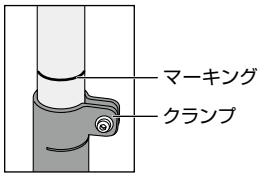
2 手すりの高さ調整



フィッティング結果に基づいて手すりの高さを調整します。

①手すりの高さを利用者様の最適な高さに設定します。

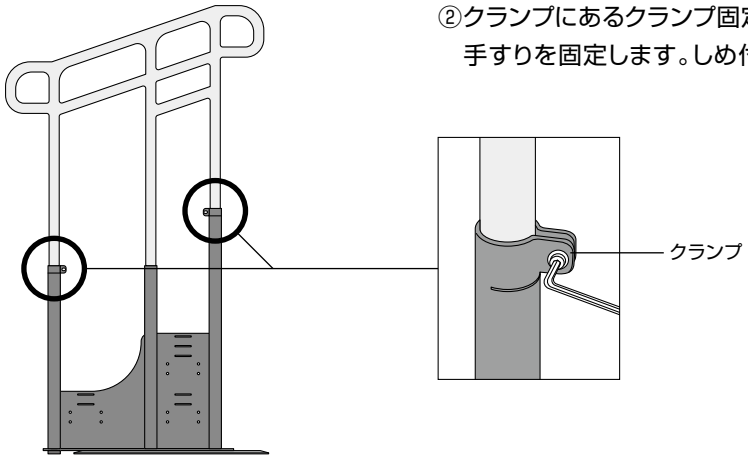
※詳しくは「1 フィッティング方法」を参照してください。

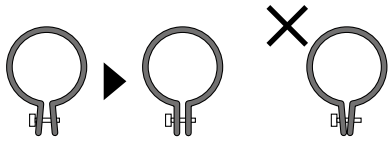
> ⚠ **警告**　手すりのマーキングがクランプより上に出ない高さに設定してください。
>
> 
>

> ⚠ **注意**　段差の適用最大段差は**0～54cm**です。

フィッティングおよび高さ調整方法

②クランプにあるクランプ固定ボルトを、六角レンチ（5mmサイズ）でしめて手すりを固定します。しめ付けトルクは5N·mで行ってください。





クランプが平行になるまでしめ付けてください。
平行より内側まで曲がらないようしめすぎに注意してください。

⚠ **警告**　クランプ固定ボルトのしめ付けは、必ず5mmサイズの六角レンチを使用してください。

運搬・保管方法

運搬方法

運搬する場合は、ベースプレートから手すり（支柱）部分を取り外して別々に運びます。

⚠ **警告**
①組み立てた状態で手すりだけを持って運ばないでください。
②車両で運搬する場合は、上に重量物を重ねたり、不安定な積み方で運搬しないでください。

保管方法

汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。
直射日光の当たらない場所で保管してください。（材質、色が変化するおそれがあります）
湿気の多い場所では保管しないでください。（サビ、カビ発生の原因になります）
手すりを重ねて置いたり、不安定な状態での立て置き保管はしないようにしてください。

お手入れ方法

●ベースプレート、手すり

消毒する場合は、アルコール消毒剤などを柔らかい布に吹き付けてから清拭してください。
清拭する場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭してください。
仕上げに乾いた布で拭き取ってください。
使用前に手すりがすべらないか必ず確認して使用してください。

⃠ ツヤ出し剤などを塗布すると、滑って転倒するおそれがありますので、使用しないでください。
⃠ 次亜塩素酸を使用する場合は、6%水溶液を100～200倍に希釈して清拭し、仕上げに水拭きしてください。
⃠ 有機溶剤（シンナーやベンジンなど）、殺虫剤、強酸性洗剤は使用しないでください。
⃠ オゾンガスは金属部分に影響を与えるため、使用しないでください。
⃠ 60℃以上の温度を加えないでください。
⃠ 金属ブラシ、ナイロンたわしなどはキズをつけるため、使用しないでください。

点検項目

●ルーツチェックシート

下記の点検項目を確認してください。
異常があった場合は、お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

	点検項目	確認	
1	**壁や段差とのすき間の確認** ・段差との間にすき間ができていませんか? ・壁とのすき間は、12cm以下または25cm以上になっていますか?	**YES** □	**NO** P3参照
2	**手すりの位置と高さの確認** ・手すりの位置と高さは利用者様に最適となっていますか?	**YES** □	**NO** P6参照
3	**手すりの確認** ・支柱固定ボルトは確実にしまっていますか? ・クランプ固定ボルトは確実にしまっていますか?	**YES** □	**NO** P3、P7参照
4	**ベースプレートの確認** ・ベースプレートにゆがみやガタつきはありませんか? ・著しい塗装のはがれなどはありませんか?	**YES** □	**NO** P3参照
5	**ベースプレートのガタつきの確認** ・アジャスターが浮いていませんか?	**YES** □	**NO** P5参照
6	**クランプの確認** ・クランプ固定ボルトがゆるんでいませんか?	**YES** □	**NO** P7参照
7	**ステップ台の確認** ・ステップ台のボルトがゆるんでいませんか? ・ステップ台の高さは利用者様に最適となっていますか?	**YES** □	**NO** P3、P4、P5、P6参照

このようなときには

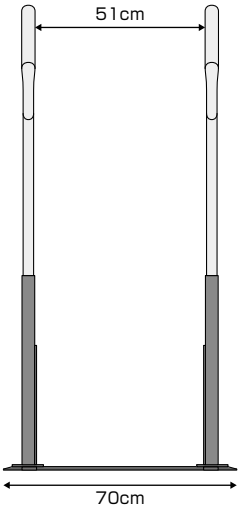
症　状	確　認	処　置
手すりに ガタつきがある	支柱固定ボルトはしまっていますか?	支柱固定ボルトをしめてください。(P3参照)
	地面に傾斜などがありませんか?	傾斜の無い平らな地面で使用してください。 (P3参照)
	アジャスターが浮いてませんか?	アジャスターと地面を接触させてください。 (P5参照)
	クランプ固定ボルトは しまっていますか?	クランプ固定ボルトをしめてください。 (P7参照)
手すりが かたむいたまま 戻らない	支柱固定ボルトはしまっていますか?	支柱固定ボルトをしめてください。(P3参照) 支柱固定ボルトがしまっていてもかたむいている場合は、過大な負荷が加わり、変形または破損した可能性があるので使用を中止し、お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合は、お求めの販売店または
㈱モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

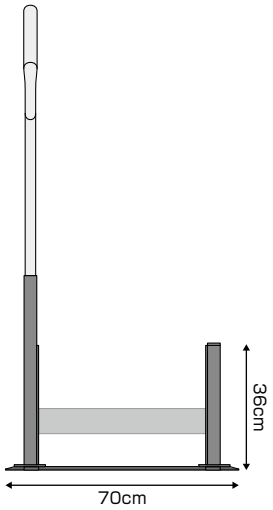
株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口
TEL(082)578-9226
〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

各部寸法および仕様

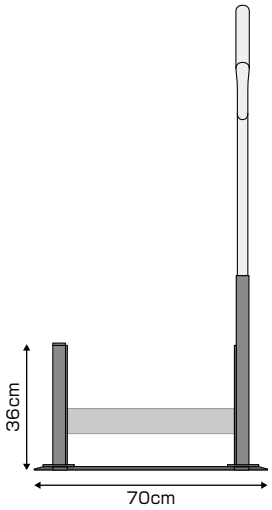
【両手すりタイプ】



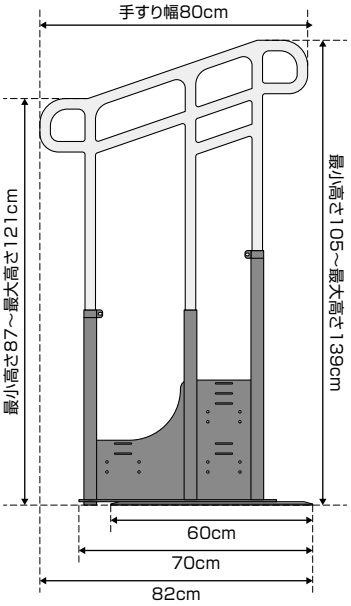
【片手すり左側タイプ】



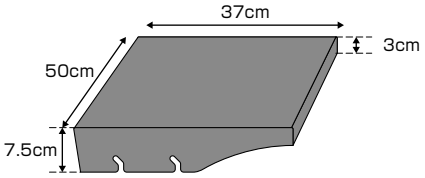
【片手すり右側タイプ】



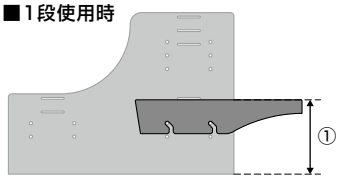
【側面(共通)】



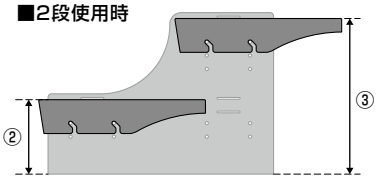
【ステップ台】



■1段使用時



■2段使用時



①15／18cm　②15／18cm　③30／33／36cm

ルーツ アウトドア【段差タイプ】(ステップ台2段付き)

品番　MNTPOKW2(両手すり)／MNTPOKS2R(右片手すり)／MNTPOKS2L(左片手すり)

●素　　材：ベースプレート=スチール、手すり部=スチール+樹脂
●本 体 サ イ ズ：ベースプレート=幅70×長さ60cm
手すり部=幅80×高さ105～139cm(無段階調整)
トップグリップ(楕円)=4.0×3.1cm、ミドルグリップ(楕円)=3.1×2.8cm
●段 差 対 応 高 さ：36～54cm
●重　　量：63.1kg(両手すり)／55.9kg(右片手すり･左片手すり)
●最大利用者体重：120kg

■1年保証

ルーツ アウトドア【段差タイプ】(ステップ台1段付き)

品番　MNTPOKW1(両手すり)／MNTPOKS1R(右片手すり)／MNTPOKS1L(左片手すり)

●素　　材：ベースプレート=スチール、手すり部=スチール+樹脂
●本 体 サ イ ズ：ベースプレート=幅70×長さ60cm
手すり部=幅80×高さ105～139cm(無段階調整)
トップグリップ(楕円)=4.0×3.1cm、ミドルグリップ(楕円)=3.1×2.8cm
●段 差 対 応 高 さ：18～36cm
●重　　量：57.6kg(両手すり)／50.4kg(右片手すり･左片手すり)
●最大利用者体重：120kg

■1年保証

ルーツ アウトドア【段差タイプ】(ステップ台なし)

品番　MNTPOKW(両手すり)／MNTPOKSR(右片手すり)／MNTPOKSL(左片手すり)

●素　　材：ベースプレート=スチール、手すり部=スチール+樹脂
●本 体 サ イ ズ：ベースプレート=幅70×長さ60cm
手すり部=幅80×高さ105～139cm(無段階調整)
トップグリップ(楕円)=4.0×3.1cm、ミドルグリップ(楕円)=3.1×2.8cm
●段 差 対 応 高 さ：0～18cm
●重　　量：52.1kg(両手すり)／38.1kg(右片手すり･左片手すり)
●最大利用者体重：120kg

■1年保証

開発・製造元

ISO9001認証取得
ISO13485認証取得
※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、
製造および付帯サービスにて取得

本製品の取扱説明書は下記QRコードからダウンロードいただけます。

取扱説明書

株式会社 モルテン
健康用品事業本部
www.molten.co.jp/health
東京　札幌　仙台　埼玉　名古屋　大阪　広島　福岡
製品他、各種お問い合せは
〒733-0036　広島市西区観音新町四丁目10-97-21
TEL.082-578-9226
E-mail:health@molten.co.jp
〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00
※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

2022.10